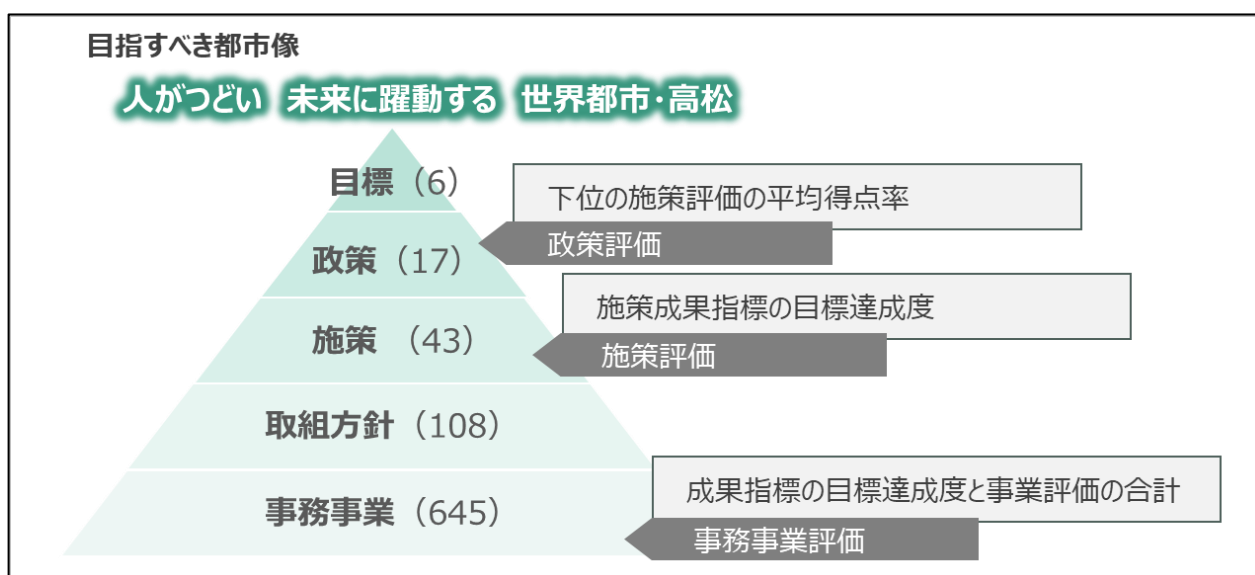


# 令和 8 年度行政評価結果の概要（対象：令和 7 年度実施事業）

## 1 行政評価の概要

限られた財源の下で、持続可能なまちづくりを進めるため、市政運営を総合的にとらえるマネジメントシステムとして、行政評価システムを平成 21 年度から段階的に導入し、23 年度から本格実施しています。この度は、令和 7 年度決算分について、高松市行政評価基本方針に基づき評価を実施し、その結果を取りまとめました。

「第 7 次高松市総合計画」は、本市の目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」を実現するため、6 つのまちづくりの目標の下に、政策、施策、取組方針、事務事業の 4 つの階層によって体系が構成されており、評価はこの体系に基づき、政策から事務事業までのうち、取組方針を除く 3 つの階層で実施しました。



階層ごとに評価を得点化し、その得点率を下表の基準により A～C の 3 階層に区分しています。

| 得点率       | 総合評価 |
|-----------|------|
| 80%～100%  | A    |
| 60%～80%未満 | B    |
| ～60%未満    | C    |

## 2 令和 8 年度行政評価の概要

### (1) 政策評価

- ア 対象 : 第 7 次高松市総合計画に定める全 17 政策  
 イ 評価者 : 市長  
 ウ 評価方法 : 下位の施策評価の平均得点率により評価  
 エ 評価結果一覧

| まちづくりの目標                    | A                | B               | C              | 計         |
|-----------------------------|------------------|-----------------|----------------|-----------|
| 誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち          | 3 (3)            | 0 (0)           | 0 (0)          | 3         |
| 人を育み、多様な生き方が尊重されるまち         | 2 (2)            | 1 (1)           | 0 (0)          | 3         |
| 魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち     | 3 (3)            | 0 (0)           | 0 (0)          | 3         |
| 安全・安心に暮らせるまち                | 2 (3)            | 1 (0)           | 0 (0)          | 3         |
| 都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち | 3 (3)            | 0 (0)           | 0 (0)          | 3         |
| さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち   | 2 (2)            | 0 (0)           | 0 (0)          | 2         |
| <b>計</b>                    | <b>15 (16)</b>   | <b>2 (1)</b>    | <b>0 (0)</b>   | <b>17</b> |
| 割合                          | 88.2%<br>(94.1%) | 11.8%<br>(5.9%) | 0.0%<br>(0.0%) | 100%      |

※ ( ) 内は前年度評価

### (2) 施策評価

- ア 対象 : 第 7 次高松市総合計画に定める全 43 施策  
 イ 評価者 : 各施策に置かれる評価担当局の局長  
 ウ 評価方法 : 成果指標 (2 指標) の達成度を得点化  
 エ 評価結果一覧

| まちづくりの目標                    | A                | B               | C              | 計         |
|-----------------------------|------------------|-----------------|----------------|-----------|
| 誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち          | 7 (8)            | 1 (0)           | 0 (0)          | 8         |
| 人を育み、多様な生き方が尊重されるまち         | 5 (5)            | 1 (1)           | 0 (0)          | 6         |
| 魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち     | 7 (6)            | 1 (2)           | 0 (0)          | 8         |
| 安全・安心に暮らせるまち                | 7 (9)            | 2 (0)           | 0 (0)          | 9         |
| 都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち | 6 (6)            | 0 (0)           | 0 (0)          | 6         |
| さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち   | 5 (5)            | 1 (1)           | 0 (0)          | 6         |
| <b>計</b>                    | <b>37 (39)</b>   | <b>6 (4)</b>    | <b>0 (0)</b>   | <b>43</b> |
| 割合                          | 86.0%<br>(90.7%) | 14.0%<br>(9.3%) | 0.0%<br>(0.0%) | 100%      |

※ ( ) 内は前年度評価

### (3) 事務事業評価

ア 対象 : 第7次高松市総合計画に基づく事務事業（645事業）のうち、評価対象外事業を除いた354事業

イ 評価者 : 事務事業を所管する局長

ウ 評価方法 : 成果指標（最大2指標）の達成度を得点化した客観的評価と妥当性、有効性、効率性の各区分の主観的評価の合計得点率

エ 評価結果一覧

| まちづくりの目標                    | A                | B              | C              | 計         | 評価対象外     |
|-----------------------------|------------------|----------------|----------------|-----------|-----------|
| 誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち          | 91 (94)          | 7 (9)          | 2 (3)          | 100 (106) | 66 (72)   |
| 人を育み、多様な生き方が尊重されるまち         | 56 (60)          | 5 (5)          | 4 (1)          | 65 (66)   | 30 (30)   |
| 魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち     | 75 (72)          | 9 (9)          | 3 (5)          | 87 (86)   | 37 (40)   |
| 安全・安心に暮らせるまち                | 37 (35)          | 2 (4)          | 1 (0)          | 40 (39)   | 64 (72)   |
| 都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち | 32 (31)          | 2 (3)          | 2 (2)          | 36 (36)   | 33 (34)   |
| さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち   | 22 (26)          | 3 (0)          | 1 (0)          | 26 (26)   | 61 (73)   |
| 計                           | 313 (318)        | 28 (30)        | 13 (11)        | 354 (359) | 291 (321) |
| 割合                          | 88.4%<br>(88.6%) | 7.9%<br>(8.3%) | 3.7%<br>(3.1%) | 100%      | —         |

※ ( ) 内は前年度評価

オ 今後の方向性評価

| まちづくりの目標                    | 拡充             | 継続               | 改善               | 縮小             | 統合             | 完了             | 休止             | 廃止             | 計            |
|-----------------------------|----------------|------------------|------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち          | 6<br>(4)       | 88<br>(95)       | 6<br>(7)         | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 100<br>(106) |
| 人を育み、多様な生き方が尊重されるまち         | 4<br>(5)       | 55<br>(59)       | 5<br>(2)         | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 1<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 65<br>(66)   |
| 魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち     | 6<br>(8)       | 66<br>(60)       | 15<br>(17)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(1)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 87<br>(86)   |
| 安全・安心に暮らせるまち                | 2<br>(2)       | 36<br>(35)       | 1<br>(1)         | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 1<br>(1)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 40<br>(39)   |
| 都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち | 5<br>(5)       | 27<br>(27)       | 4<br>(4)         | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 36<br>(36)   |
| さまざまな主体がつながり、ともに力を発揮できるまち   | 1<br>(3)       | 19<br>(16)       | 6<br>(6)         | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 0<br>(1)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 26<br>(26)   |
| 計                           | 24<br>(27)     | 291<br>(292)     | 37<br>(37)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 2<br>(3)       | 0<br>(0)       | 0<br>(0)       | 354<br>(359) |
| 割合                          | 6.8%<br>(7.5%) | 82.2%<br>(81.4%) | 10.4%<br>(10.3%) | 0.0%<br>(0.0%) | 0.0%<br>(0.0%) | 0.6%<br>(0.8%) | 0.0%<br>(0.0%) | 0.0%<br>(0.0%) | 100%         |

※ ( ) 内は前年度評価

拡充：市民ニーズや社会情勢から、事業を拡大していくことが適当と判断される事業や、対象の拡大により成果の向上が認められる事業

継続：必要性、有効性、効率性から判断して、改善する余地がない最適な状態の事業

改善：事業の対象や手段を見直すことにより、成果が向上すると判断される事業

完了：評価年度で終了する事業

## カ 選定基準

全事務事業のうち、次の基準に該当するものを評価対象外事業とします。

### (ア) 内部管理的な事業

- a 庁内管理・施設管理的な事業
- b 総務、財政、人事、計画の進捗管理、監査等（市役所の機能を維持する上で最低限必要な事業）

### (イ) 指定管理制度を導入している事業

### (ウ) 廃止・終了を決定又は予定している事業（国から委託された給付金事業など、一定期間限りで終了する事業を含む。）

### (エ) 義務的事業

- a 法定事業
- b 自治事務のうち、法律・政令等の定めにより実施が義務付けられている事業

### (オ) その他、各局が評価になじまないと判断する事業

### 3 令和 8 年度行政評価結果の総括

#### (1) 総合評価結果について

どの階層においても、8割以上がA評価となりました。

政策評価では、全17政策のうち、15政策(88.2%)が最高評価のA評価となり、「生涯にわたり学べる社会の実現」及び「安全・安心が守られる社会環境の充実」の2政策がB評価となりました。

施策評価では、全43施策のうち、37施策(86.0%)が最高評価のA評価となり、「地域共生社会の構築」、「家庭・地域の教育力の向上」、「農林水産業の振興」、「安全・安心な暮らしの確保」、「生活衛生の向上」及び「スマートシティの推進」の6施策がB評価となりました。

事務事業評価では、評価対象事業のうち96.3%が比較的高評価のA・B評価となった一方、3.7%がC評価となりました。事務事業の今後の方向性評価については、評価対象事業のうち89.0%が「拡充」・「継続」、10.4%が「改善」となりました。

#### (2) 今後の取組について

今回の結果を踏まえ、各事務事業の施策に対する貢献度や各施策の市民満足度調査における満足度への寄与度を分析するなど、事業の必要性を改めて検討し、成果の向上に向けてスクラップ・アンド・ビルド等を実施していくことが求められます。また、EBPMを実践するほか、PDCAサイクルの運用に加えて、OODA(ウーダ)ループの仕組みを活用し、迅速かつ質の高い判断を行うとともに、今ある課題に対応するだけでなく、将来の目標を定めて、戦略的にそこへ向かっていくための具体的なアクションをとることも重要であることから、バックキャストとフォーキャストのそれぞれの手法を活用しながら、柔軟な事業展開を実施していく必要があります。

これらの取組をとおして、第7次総合計画に掲げる本市の目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」の実現に向け、着実に取組を進めていく必要があります。

※ 行政評価結果報告書が必要な方

本市ホームページからダウンロードしてください。

[http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/gyosei\\_kaikaku/gyousei\\_hyoka/kekka/index.html](http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/gyosei_kaikaku/gyousei_hyoka/kekka/index.html)